

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：

『生体腎移植の提供腎(レシピエント側)と残存腎(ドナー側)の腎予後の比較検討』

研究機関名：東邦大学医療センター大森病院

研究責任者：腎センター

職位・氏名：准教授・村松 真樹

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院腎センターでは、生体腎移植の腎機能予後の評価を目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、生体腎移植のドナーの適切な選択につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院 倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2006年1月～2022年7月までに東邦大学医療センター大森病院 腎センターにおいて、腎移植手術とドナー腎提供手術を受けた方

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:血液・尿データ、手術で摘出した組織、腎生検組織

情報:病歴、治療内容、術後経過、合併症、副作用等、個人情報 等

【外部への試料・情報の提供】

外部への情報提供を行う予定はありません。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院

研究代表医師: 村松真樹 役職:准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 腎センター

職位・氏名 准教授・村松 真樹

電話 03-3762-4151 内線 6758